

主日礼拝

2023 年 09 月 24 日
午前 10 時 30 分

前奏 「わが神、我をみ前にすすませたまえ」
(J.L.クレプス)

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「しかし、神の人よ、あなたはこれらのことを避けなさい。正義、信心、信仰、愛、忍耐、柔和を追い求めなさい。信仰の戦いを立派に戦い抜き、永遠の命を手に入れなさい。命を得るために、あなたは神から召され、多くの証人の前で立派に信仰を表明したのです。」
(I テモテ 6:11, 12)

頌栄 27 「父・子・聖霊」

ちち子せいのひとりの主よ、さかえとち
からはた一だ主に あれ一、と一こしえまで一。
アーメン。

交読詩編 49:1~5

司式者： 諸国の民よ、これを聞け
会衆： この世に住む者は皆、耳を傾けよ
司式者： 人の子らはすべて
会衆： 豊かな人も貧しい人も。
司式者： わたしの口は知恵を語り
会衆： わたしの心は英知を思う。
司式者： わたしは格言に耳を傾け
会衆： 豎琴を奏でて謎を解く。

祈祷

献金

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあげさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、

我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。
アーメン。

賛美 32 「キリエ・エレイソン」

キリエ エレ イソン キリエ エレ イソン
しゅよあわれみをしゅよあわれみをしゅよあわれみ
キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン
しゅよ、あわれみを しゅよ、あわれみを しゅよ、あわれみを

聖書 ルカによる福音書 16:1~13

新約(新共同訳)P140

1 イエスは、弟子たちにも次のように言われた。「ある金持ちに一人の管理人がいた。この男が主人の財産を無駄遣いしていると、告げ口をする者があった。2そこで、主人は彼を呼びつけて言った。『お前について聞いていることがあるが、どうなのか。会計の報告を出しなさい。もう管理を任せておくわけにはいかない。』3管理人は考えた。『どうしようか。主人はわたしから管理の仕事を取り上げようとしている。土を掘る力もないし、物乞いをするのも恥ずかしい。4 そうだ。こうしよう。管理の仕事をやめさせられても、自分を家に迎えてくれるような者たちを作ればいいのだ。』5そこで、管理人は主人に借りのある者を一人一人呼んで、まず最初の人に、『わたしの主人にいくら借りがあるのか』と言った。6『油百バトス』と言うと、管理人は言った。『これがあなたの証文だ。急いで、腰を掛けて、五十バトスと書き直しなさい。』7また別の人には、『あなたは、いくら借りがあるのか』と言った。『小麦百コロス』と言うと、管理人は言った。『これがあなたの証文だ。八十コロスと書き直しなさい。』8主人は、この不正な管理人の抜け目のないやり方をほめた。この世の子らは、自分の仲間に対して、光の子らよりも賢くふるまっている。9そこで、わたしは言うておくが、不正にまみれた富

で友達を作りなさい。そうしておけば、金がなくなるとき、あなたがたは永遠の住まいに迎え入れてもらえる。10 ごく小さな事に忠実な者は、大きな事にも忠実である。ごく小さな事に不忠実な者は、大きな事にも不忠実である。11 だから、不正にまみれた富について忠実でなければ、だれがあなたがたに本当に価値あるものを任せるだろうか。12 また、他人のものについて忠実でなければ、だれがあなたがたのものを与えてくれるだろうか。13 どんな召し使いも二人の主人に仕えることはできない。一方を憎んで他方を愛するか、一方に親しんで他方を軽んじるか、どちらかである。あなたがたは、神と富とに仕えることはできない。」

賛美 360 「人の目には」

Immortal, invisible
詞: W. Chalmers Smith, 1824-1908
ST. DENIS (JOANNA)
曲: ウェールズ民謡

1 ひ と の 日 に は か く さ れ た、
2 か と み の わ ざ は や す み な に く
3 ど ん の な む い ざ は な い も
4 ひ と の 日 に は ま ぶ し く て

た だ ひ と り の 生 け る か み。
お も と た り の ず す み ゆ く。
も は や と なら え き ら ぬ せ ぼ ど、

ぜ ん の う な る 主 の み 名 を、
そ の せ い す は ば せ し び え た ち
く さ ん は す べ て の だ け お さ れ て も
て ん の か み せ べ の み せ け ぬ ば ち

た た え う た え、 こ え あり わ せ。
そ の の め ぐ と み は は か と え ぎ あり な い。
主 の こ り は な ば ち せ ぎ こ して え ら ぬ に。
ひ か り は な ち 世 を 照 ら す。

- | | |
|---|---|
| 1.人の目には 隠された、
ただ一人の 生ける神。
全能なる 主の御名を、
ただえうたえ、声合わせ。 | 3.どんな小さな命にも
神は花を 開かせる。
草はすべて しおれても
主の言葉は とこしえに。 |
| 2.神の業は 休みなく
音も立てず 進みゆく。
その正義は そびえ立ち
その恵みは 限りない。 | 4.人の目には まぶしくて
もはやとらえきれぬほど、
天の神の み栄えは
光はなち 世を照らす。 |

説教 「この世で生きる信仰」

賛美 407 「この世のすべては」

Die Sach ist dein, Herr Jesu Christ
詞: Samuel Preiswerk, 1799-1871, Felician von Zarembo, 1794-1874
曲: Friedrich Liebendorfer, 1892-1970
DIE SACH IST DEIN

1 こ の 世 - の す べ て は か み の み わ ざ。
2 ひ と の - 子、主 イエ ス は く る し み う け、
3 ひ と つ - ぶ の む ぎ の た ね の よ う に

す べ て - の い の ち は か け が え な い。
主 イエ ス - は い の ち を さ げ ら れ た。

地 - におちて 死 - んだ ひ - と つ ぶ の む ぎ - が
主 イエ ス - は い の ち を さ げ ら れ た。

や - が て は め ば - え て い - の ち は ぐ く ま - れ、
主 イエ ス - は い の ち を さ げ ら れ た。

ゆ た か な み の り と な る。
主 イエ ス - は い の ち を さ げ ら れ た。

- 1 この世のすべては 神のみわざ。 2 人の子、主イエスは苦しみ受け、
すべてのいのちは かけがえない。 十字架に死んで、復活された。
地に落ちて死んだ 一粒の麦が 従うわれらは 光を信じて、
やがては芽生えて 命はぐくまれ、 光の子として 光あるうちに
豊かな実りとなる。 主イエスの 道を歩もう。

- 3 一粒の麦の 種のように
主イエスは 命をささげられた。
永遠の命 受け継ぐわれらは
救いの喜び あかしし伝えよう、
世界のすみずみまで。

派遣

- 司式者 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」
会衆 わたしがここにおります。
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

アーメン アーメン アーメン

後奏 「み神のみわざはすべて正しい(527)」 (J.L.クレプス)

- 司式 岡田 知恵子
説教 向井 希夫牧師
奏楽 玉理 照子

※お立ちになるのが困難な方は、
座ったままで礼拝をお守り下さい。
※讚美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。